

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	当施設は2階に住居しており、防犯の関係上鍵を施錠している。又一部のご家族様は鍵が掛っているから安心して預けていると言われている。	cw会議・運営推進会議にて何度も検討の結果、鍵が掛っているか掛っていないに関わらず、一日の内、数時間だけ鍵を開けるよう試み、また鍵が掛っていても鍵が掛っていないという意識をつける。	ご利用者の状態や世間の事情などを考慮し、4月10日から数時間づつ鍵を開けて、鍵を掛けない時間を増やす。扉にはメロディを取り付けて職員の見守りの意識を確実に定着させる。	6ヶ月
2	20	以前は全員で散歩等に行っていたが、ご利用者様の高齢化や筋力低下で、1対1の付添にて買い物や外出をしているため全員が一緒に地域に行くことが難しくなっている。	今後地域にでていくために、馴染みの関係作りから入り又、各ご利用者様に合った交流を考えて行きたい。	地域の店で食事やコーヒーを飲みに行き、認知症・グループホームの事を理解して頂き、マスターを通してお客との交流を図り、すこしづつ良い関係を築いて行きたい又、買い物の店を増やし、交流も広げて行きたい。	1ヶ年
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。